

総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成28年度)

2. 分野等別状況 (1) 国際戦略総合特区(1/7)

	評価区分(※)	総合評価 (IとIIとIIIを1:1:2の割合で計算)	I	II	III	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	取組全体にわたる事業の進捗と政策課題の解決	
アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区 (愛知県、岐阜県、三重県、長野県、静岡県、等)	正	4.9	4.7 進捗度 ・中部地域における航空宇宙産業の生産高 110% ・中部地域における航空宇宙関連輸出額 92% ・中部地域における航空宇宙関連の工場等の新增設件数 225% 等	4.8 規制の特例等 ・工場等新增設促進事業 等 財政支援等 ・人材育成・確保推進事業 等 地域独自の取組 ・21世紀高度先端産業立地補助金 等	5.0	・特区と呼ぶにふさわしい高い実績が実現されており、文句のつけようがない。一層の発展を期待する。 ・多数の自治体及び企業が連携してよく機能し、航空宇宙産業の生産額とともに工場増設等で着実な成果につなげている。

※「正」とは平成28年3月末までに計画が認定された地区の評価、「準」とは平成28年3月末時点では計画が認定されていない地区の評価を意味する。